

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	仙台市		代表者名	郡 和子	
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	財政局理財部本庁舎整備室	連絡先電話番号	022-214-3170
担当者役職	主任	担当者氏名	伊藤 圭	連絡先E-mail	
住所	980-8671 宮城県仙台市青葉区国分町				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	新庁舎整備事業		
概要	仙台市役所本庁舎建替えを契機とした電話設備の在り方に関する助言				
支援を求める分野	自治体セキュリティ ネットワークインフラ 5G 防災 働き方 テレワーク				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年12月19日	事前打合せ(実地)	13時30分	14時30分	
			活動時間（分）	60	
2-2. 派遣場所	会場名	仙台市役所本庁舎		最寄駅	勾当台公園駅
	所在地	宮城県仙台市青葉区国分町3丁目7-1		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	酒井 紀之				
評価	よい				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	第一回目は、現状と職員が想定する課題を的確に把握していただいた。二回目以降に課題解決に向けたアドバイスをいただく予定。				
アドバイザーへの要望事項	なし				

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数		1人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	1	0	0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	職員の今後の働き方、市民サービスの品質維持・向上、コスト等のバランスを考慮した音声通信技術の選択				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	複数の音声通信技術の概要、活用方法を基にベストミックス案のイメージを作る				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	現状と課題解決に向けた課題の認識合わせ	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	なし	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない なし
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	課題に基づき、二回目以降に課題解決に向けたアドバイスをいただく予定。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員の電話のモバイル化による、業務効率化と住民サービスの向上	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

